

会報四号

2011年 8 月 25 日

電話 075-691-7561
発行責任者 石田房一
広報編集部 松田誠二
編集部員 清水美優・西片里紗
木村亜衣・永田裕哉
印刷 (株) サイズ 075-671-8107



第4号を発行するにあたり、ご賛同をいただいております吉祥院六斎保存会様、吉祥院子ども六斎運営委員会様、菅原町町内会様、NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク様、吉祥院小学校様、洛南中学校様、井上工業所様、㈱ダイヤ・セキュリティ・ジャパン様、サイズ様、㈱西建様、ろばた海鮮厨房JyuJyu様、清華園様、パティスハウス様により感謝します。『獅子の如く』編集部一同

国の重要無形民俗文化財指定
吉祥院六斎念仏踊り



毎年4月25日と8月25日に京都南区・吉祥院天満宮「舞楽殿」で吉祥院六斎念仏踊りが奉納されます。吉祥院六斎の保存曲目は、揃いの浴衣を着て、笛、鉦、太鼓などを用いて、曲目に応じて数人がそれぞれ分担して演じます。曲目には、大別して笛、鉦を伴奏に太鼓の曲打ち、早打ち、踊り打ちの囃子で行う芸物とがあり、その代表的なものとして獅子舞がよく知られています。(吉祥院六斎保存演目抜粋)



「朝野」 大太鼓と白ハリの掛け合い



「四ツ太鼓」 子ども六斎の太鼓



「発願」 お念仏



「大文字」大文字屋の番頭が主家の娘に惚れたのを囃し立てる様子を表す。



「祇園囃子」 祇園祭の音色



「つつて」 白ハリ太鼓の見事な掛け合



「岩見重太郎と妖怪変化」



その後、岩見重太郎は猿と対決する



「獅子と土蜘蛛」

重要無形民俗文化財 祭りの維持・継承へ 吉祥院六斎保存会演目



吉祥院天満宮舞楽殿に奉納される『吉祥院六斎念仏踊り』のクライマックスとなる最後の演目では、「獅子と土蜘蛛」の善悪を逆転させ、土蜘蛛が仏の化身として、田畑を乱し暴れまわる獅子を蜘蛛の糸で退治する場面で六斎奉納が幕を閉じ、京の夏は終わりを告げる。



4号を発刊するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。

京都桂美味しいケーキ

パティスハウス



京都市西京区川島有栖川町123
営業時間 10:00~20:00
TEL 075-394-4055
ph. cake@pandms.com



株式会社 西建

〒601-8343
京都市南区吉祥院稲葉町31番
TEL 075-661-2929



武田 徹

文化財は私たち共通の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産です。
六斎の継承は、吉祥院地域の歴史・文化環境を形成する大変重要な活動です。
吉祥院六斎念仏踊りの継承発展をお祈り申し上げます。

子ども六斎から学んだこと

塔南高校三年生 西片里紗さん



六斎研究会会員の西片里紗さん

六 斎念仏踊りは、平安時代に空也上人が各地で人々を苦しめて疫病を鎮めるため、笛や鉦、太鼓を打ち鳴らし、踊りながら念仏を唱えたのが起りとして、民衆の娯楽性豊かな芸能で、市内のわずかな地域で伝承されている。一九九六年「吉祥院子ども六斎会」を発足し、子どもたち自ら伝統文化財「六斎念仏踊り」を受け継ぐ活動を本格化した。現在でも六斎の継承発展に取り組む、当研究会会員の西片里紗さんに様々な想いを聞いた。

六斎念仏とは、私にとってどんなものか？そう聞かれれば「私にとって必要なもの」という漠然とした答えを返すだろう。六斎念仏を始めて、今年で十一年になる。その十一年の中にあるのは、ただ楽しかったという思い出だけではない。小学生の頃、よく泣いていた。「本番に出たくないのか。」「やる気がないから帰れ」今に比べれば、昔は厳しかったと思う。私は軽い気持ちで始めたことなのに、どうしてそんなことを言われなければならないのか、ただひたすらにそう思っていた。その時は分からなかったが、それほど年配の人が本気で取り組んできたか、私たちの原

点となってくれた人たちが、どれほど苦しい思いをしてきたか、今なら分かる。それを踏みにじられることは、例えば小学生でも、私なら耐えられない。では、それを理解していなかった私は、今まで辛い思いをして、六斎を続けてきたのかというところ、そういうわけでもない。それ以上に私を惹きつける何かがあるのだ。それは、新しいことへの挑戦や、歳を重ねるごとにわかる自分の成長、そして、時に叱られ、励まされ、共に笑いあえるかけがえのない仲間、冒頭の質問で、漠然とした答えしか出ないのは、そこにたくさん理由が含まれているから。魅力というものは、必ずしもそれだけの要素ではないと思う。それを支えているもの、人、環境などが合わさって『魅力』というのではないだろうか。私は、その六斎の魅力に魅せられた。だから、十八歳になった今でも六

斎を続けているのだ。私にも六斎に飽きた時期はあった。中学一年生の頃だ。行くのが面倒になり、六斎を続ける支えになつていったのは幼馴染だけ。しかし、小学校の先生と中学校の先生が熱心に見学に来てくれていたの

で、中学生なりにしつかりしなくては、という思いがあつた。二年生になり自分の成長が少し見えた。春と夏にあるお祭りで、必ず「うまくなつたね。」と声をかけてもらえた。うれしくもあり、少しむず痒かった。それが高校生になり、だんだんとコツをつかんできて、「うまくなつたね。」が「さすが。すごいね。」になった。コツを掴めたり、何が上手くて、何が下手なのかを判断できるようになつたか

吉祥院六斎歴史資料展示室

リニエリアル・オープン

京都市南区・吉祥院いきいき市民活動センター別館三階に「吉祥院六斎歴史資料展示室」が新たにオープンしました。

この資料室は、吉祥院六斎念仏の後継者育成や歴史資料の展示など、六斎の歴史的意



六斎資料室オープン記念式典にて右から二人目が西片里紗(当時小2)

ら、自分がうまいという認識で見られているのが複雑で、どうも素直に受け入れられない。六斎の『研究会』に入つたのも、高校生になってからだ。ここで六斎の歴史を学び、知識を掘り下げていった。研究会に入り、過去を振り返ることで、こんなにも六斎に思い入れがあつたことに気づいた。私には、六斎はなくてはならないもの。そう実感できた。六斎を見直し、仲間というものを再確認し、支えてくれている人々に感謝をし、そ

自分たちの表現の場として、六斎に関わり、六斎が好きだからこそ、六斎保存活動に参加する。子どもたちは、自己実現や精神的な充足のため、六斎保存に参加し、活動する傾向が強い。厳しい指導や叱られること、六斎活動から離れてしまうことや、中学、高校になつてクラブ活動などで練習に参加出来ず、関心が移ってしまうなどの問題も発生する。しかし里紗たちは、現在まで六斎に参加し続け、自ら子ども六斎会の指導まで行っている。六斎を通じて、里紗は本当に成長してくれた。

この成長こそが「子ども六斎会」を立ち上げた目的であり、ご指導いただき保存会や先生たちの願いだけに違いない。

獅子の如く代表 石田房

義を地元で伝える目的でリニューアルしました。将来は、京都市内で活動する六斎保存活動の支援も行っていく予定です。誰もが気楽に来館でき、地域の伝統文化財に触れることが出来ますので、ぜひとも学校や会社、地域などでフィール

■開所日 毎週火曜日及び年末年始を除く毎日

■時間 午前十時から午後九時 (入場無料)

☎六九一七五六一

4号を発刊するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。

ろばた海鮮厨房 JyuJyu

店主 濱口 翔大

京都市南区唐橋平垣町18武部ビル2F
18:00-11:00 (LO) 日曜定休
TEL 075-661-0029

中華料理 清華園

〒600-8202 京都府京都市下京区川端町11番地 (塩小路須原角)
☎075-351-8391
休日 月曜日

NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク

理事長 野村 良博
副理事長 鈴木 敏夫
専務理事 石田 房一
事務局長 關 正雄

こころふれ愛 夢づくい 吉祥院
安心して喜らせるまちづくい

獅子丸くん